

資料3

【議題名】 持続可能性に配慮した調達コードの一部改訂

2027年国際園芸博覧会協会



調達コードの本文 「1 趣旨」 について、現在「国際的な合意や行動規範を**遵守**、法令遵守」としているが、日本政府の方針及び大阪・関西万博の調達コードの記載に沿って、「国際的な合意や行動規範を**尊重**、法令遵守」という表現に変更したい。

現在

1 趣旨

2027年国際園芸博覧会協会（以下「協会」という。）は、「幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～」のテーマのもと、2027年国際園芸博覧会（以下「本園芸博」という。）の開催に当たり、環境、社会、経済の分野を含む幅広い持続可能性に関する取組を推進する。

<～中略～>

この調達コードでは、**持続可能性に関わる各分野の国際的な合意や行動規範**（「持続可能な開発目標

（SDGs）」、「パリ協定」、「世界人権宣言」、「ILO 多国籍企業及び社会政策に関する原則の三者宣言（ILO 中核的労働基準を含む。）」、「国連グローバル・コンパクト」、「OECD多国籍企業行動指針」「国連ビジネスと人権に関する指導原則」等）を**遵守し、法令遵守**をはじめ、生物多様性や気候変動等の環境問題や人権・労働問題の防止、公正な事業慣行の推進、地域経済の活性化等への貢献を考慮に入れた調達を実現するために、基準や運用方法等を定める。

<～後略～>

改定案

1 趣旨

2027年国際園芸博覧会協会（以下「協会」という。）は、「幸せを創る明日の風景～Scenery of the Future for Happiness～」のテーマのもと、2027年国際園芸博覧会（以下「本園芸博」という。）の開催に当たり、環境、社会、経済の分野を含む幅広い持続可能性に関する取組を推進する。

<～中略～>

この調達コードでは、**持続可能性に関わる各分野の国際的な合意や行動規範**（「持続可能な開発目標

（SDGs）」、「パリ協定」、「世界人権宣言」、「ILO 多国籍企業及び社会政策に関する原則の三者宣言（ILO 中核的労働基準を含む。）」、「国連グローバル・コンパクト」、「OECD多国籍企業行動指針」「国連ビジネスと人権に関する指導原則」等）を**尊重し、法令遵守**をはじめ、生物多様性や気候変動等の環境問題や人権・労働問題の防止、公正な事業慣行の推進、地域経済の活性化等への貢献を考慮に入れた調達を実現するために、基準や運用方法等を定める。

<～後略～>

各論「3.3.1」、「3.4.1」に類似した表記あることから、当該表現と平仄合わせます。

3.3.1 国際的人権基準の遵守・尊重

サプライヤー等は、調達物品等に関して、人権に係る国際的な基準（特に国連グローバル・コンパクト、世界人権宣言、人種差別撤廃条約、自由権規約、社会権規約、拷問等禁止条約、女子差別撤廃条約、児童の権利条約、障害者権利条約、強制失踪条約、人身売買等禁止条約、先住民族の権利に関する国際連合宣言、国連ビジネスと人権に関する指導原則等）を遵守・尊重しなければならない。

3.4.1 国際的労働基準の遵守・尊重

サプライヤー等は、調達物品等の製造・流通等において、労働に関する国際的な基準（特にILOの提唱する労働における基本的原則及び権利^b（中核的労働基準を含む。））を遵守・尊重しなければならない。

